



投資家向けIRセミナー

2020年 10月 17日
日本ドライケミカル株式会社
代表取締役社長 遠山 栄一

(東証一部：1909)

企業概要

NDC 日本ドライケミカル株式会社

設立

- 昭和30年4月

所在地

- 東京都北区田端6-1-1
田端ASUKAタワー

資本金

- 700百万円(2020年3月末現在)

上場市場

- 東京証券取引所 市場第一部

証券コード

- 1909

連結従業員数

- 1,032名(2020年3月末現在)

子会社

- 北海道ドライケミカル
- 総合防災
- 広伸プラント工業
- 日本ドライメンテナンス
- NDC Korea
- 街かど防災ラボ



日本ドライケミカルの歩み

1st 創業から上場企業へ <1955~2001>

- 1955年、国内初の粉末消火器メーカーとして創業
- 旭硝子（現AGC）のもと、消火設備、消防自動車と業容拡大
- 株式公開、東証二部から東証一部へ

2nd 外資系グループ企業として <2001~2008>

- 米国タイコグループのもと経営改革

3rd 真の総合防災企業に向けて <2008~現在>

- 再び株式公開により独立経営へ。東証一部上場
- 積極的なM&A、多様なアライアンスを実施
- 火報ビジネスへの本格参入
- 将来に向けた設備投資、製品開発

日本ドライケミカルのビジョン

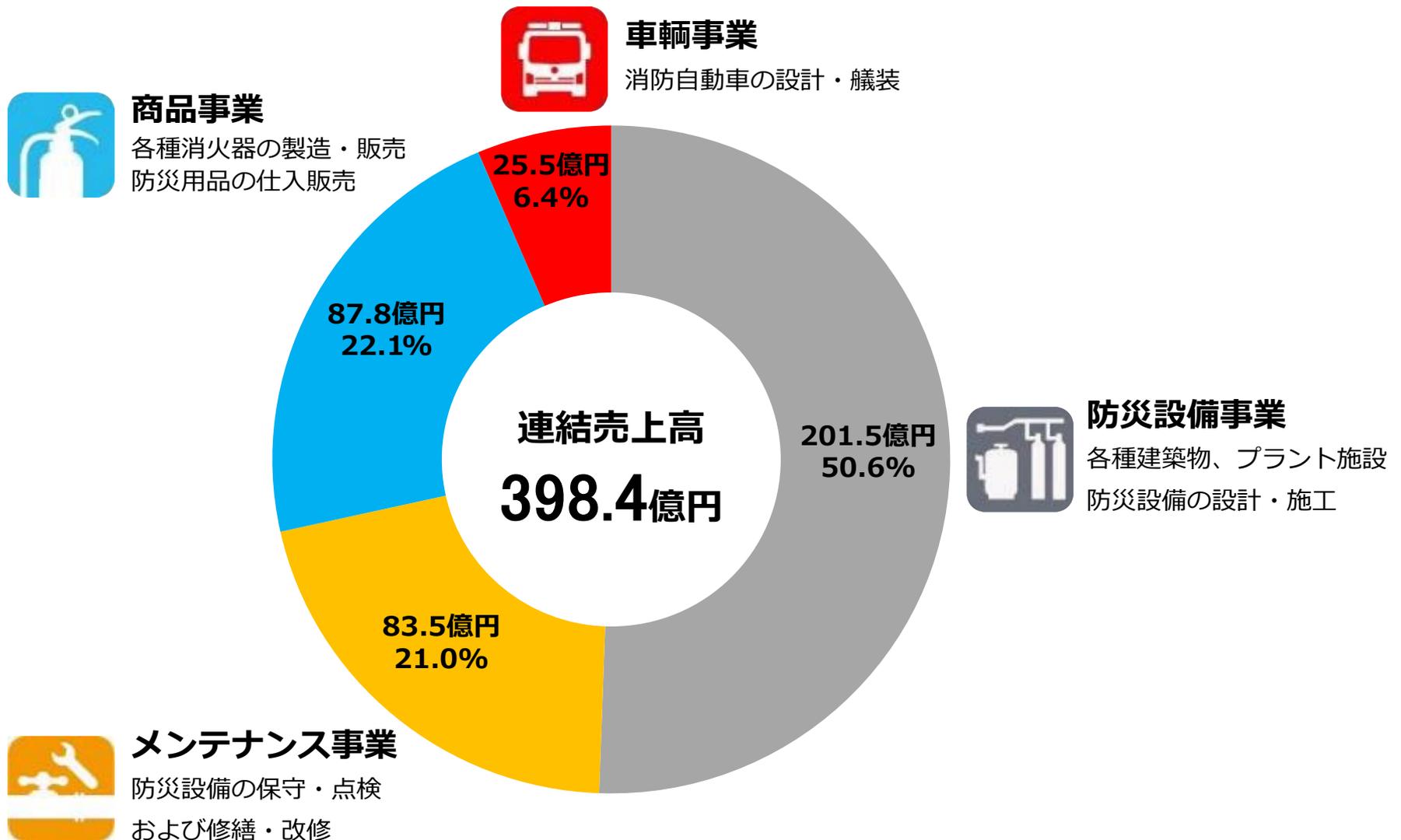
防災にかかわるあらゆるニーズに
ワンストップで応える総合防災企業

NDCオンリーの消防防災製品&システムを
創造し、お客さまのもとへ

お客さま視点に立ち、
ナンバーワンの総合防災メーカー、
エンジニアリングカンパニーに

百年、2百年、3百年を生き抜く企業へ

2020年3月期 売上高構成





事業概要

日本ドライケミカルの事業領域

消防法に定められる防火対象物に最適な防災設備を設置します。



- 建築防災設備
- プラント防災設備
- 船舶防災設備
- トンネル防災設備
- 消火器
- 防災用品
- 消防自動車
- 保守点検・改修

建築防災設備

高層オフィスビルやさまざまな複合施設に対応、
建物にあわせた最新の防災システムを提供します。

商流



高層オフィスビル



大型複合施設

NDCの強み／他社との差別化

首都圏を中心とした再開発による高層オフィスビルや大型複合施設に多くの施工実績があり、サブコンからの高い信頼を築く

- ・ 高い施工管理技術
- ・ 豊富な協力業者

消防法で設置を定められる消防設備

自動火災報知設備、スプリンクラー設備、泡消火設備、不活性ガス消火システム、二酸化炭素消火設備、ハロン1301消火設備、粉末消火設備、連結散水設備、屋外/屋内消火栓設備、移動式消火設備、放水型スプリンクラー設備、連結送水管

プラント防災設備

危険物施設の「安心・安全」を守る、
高い技術力による防災ソリューションを提供します。

商流

電力会社／ガス会社／プラントメーカー・管理会社／エンジニアリング会社／商社



発電所

変電所

石油タンク

危険物
貯蔵所

化学工場

対象物の特殊性・危険性から厳しい品質要求に対応



危険物施設



火力発電所



石油化学コンビナート

特殊防災設備

【防災設備事業】

高い技術力により、経済活動を支える重要な社会インフラの「安全・安心」を守ります。

船舶防災設備

孤立無援の海上火災に備えた、迅速確実な船舶防災システムを提案します。

- 自船消火設備
炭酸ガス消火装置、粉末消火装置
- 他船消火設備
空気泡消火装置、粉末消火装置



大型タンカー



フェリー



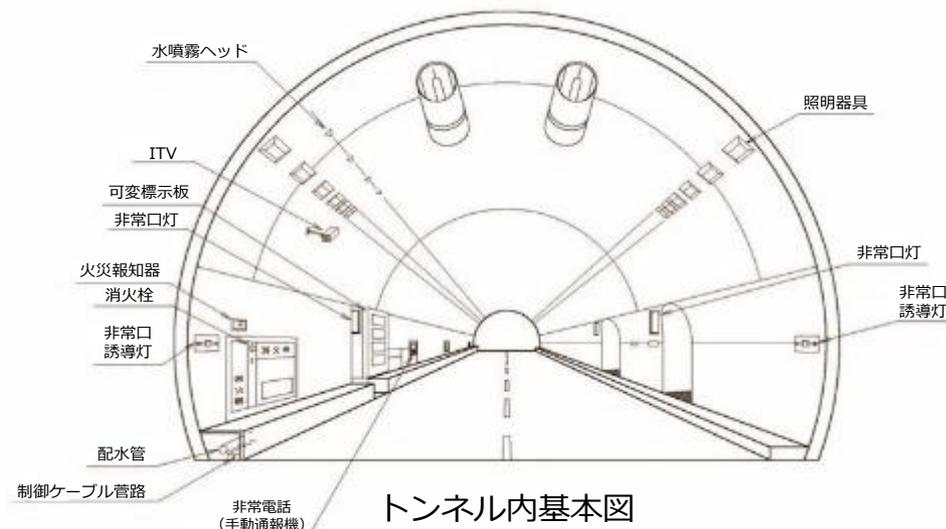
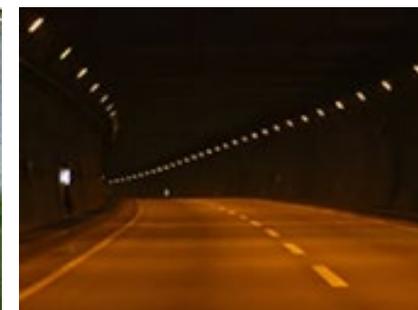
貨物船



コンテナ船

トンネル防災システム

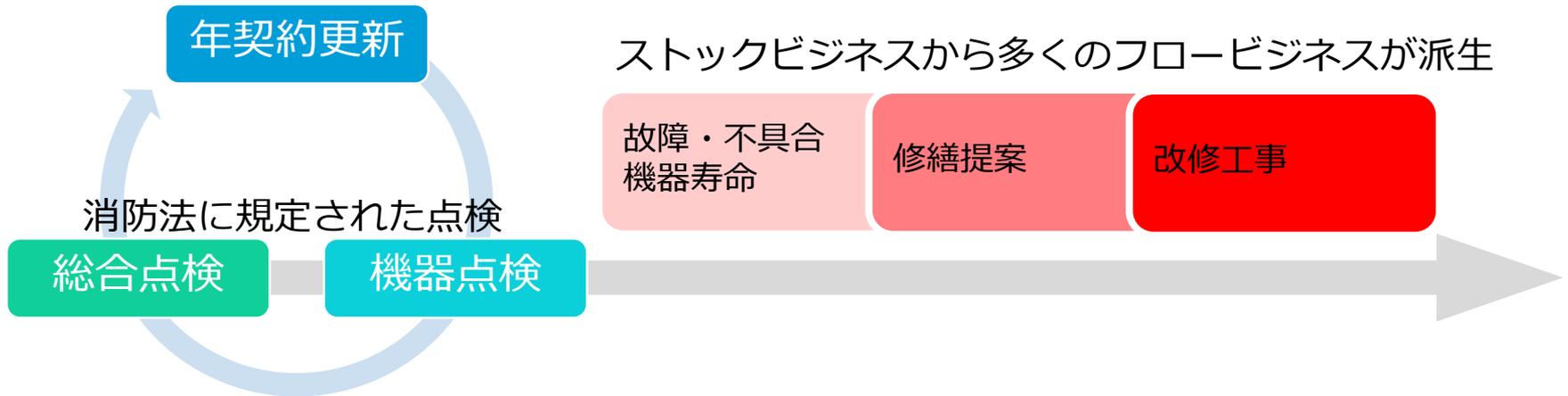
火災検知器、通報設備及び消火栓を適正に配置、スムーズな避難誘導と消火活動につなげます。



真の安全を専門知識と機動力で、多様な施設の防災システムを維持管理します。

ストックビジネス

フロービジネス



消防用設備等は、有資格者による定期点検の実施と、その点検結果の報告が義務付けられています。

■点検の義務および資格

法令の定める建物について、消防設備等は、消防設備士または消防設備点検資格者による適正な点検を義務付けられています。

■点検の内容および点検の期間

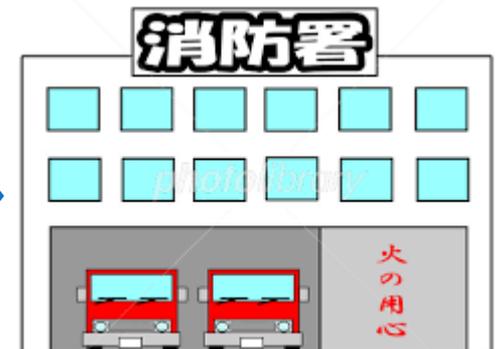
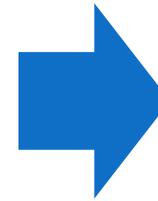
①機器点検：6ヶ月毎 ②総合点検：1年毎

■点検結果の報告

維持台帳の記録、定められた報告書に点検票をつけて、期限までに所轄の消防署長に報告しなくてはなりません。



「消防用設備等点検結果報告書」



消火器

日本初のアルミニウム消火器を開発したパイオニアです。
幅広いニーズに応えるさまざまな消火器を提供しています。

アルミニウムの特長



軽い



耐食性が強い



リサイクルが容易

地球環境に配慮する一方、従来型に比べて
20%も軽く、女性や高齢者の方にも使用が
しやすい消火器です。

業界の市場規模

年度	検定本数（本）
2015年度	4,815,788
2016年度	4,884,832
2017年度	4,657,336
2018年度	4,861,049
2019年度	4,816,287

出典：日本消火器工業会



防災用品

もしもの時の不安を少しでも減らせるよう、お客様の様々なニーズに合わせた防災用品を各種取り揃えています。

備蓄



避難・救助



避難生活



商品販売網

全国の販売代理店との連携、オンラインストアを中心に商品販売を行っております。

NDC



販売代理店

- ・XTN会 260社
- ・全国の防災店

NDC 防災Online Store

<https://www.rakuten.ne.jp/gold/ndc-group/>

消防自動車

専門的なニーズに、最新の技術で応えます。
消防車には火を消す技術の最先端を結集しています。

NDCの特長

- ・各地域の特性に最適化した車輛（高機能＝専用設計）を提案
- ・標準化戦略とは異なる市場でのポジションを確立



化学消防ポンプ自動車



粉末専用車

業界の市場規模

年度	取換需要（台）
2015年度	1,151
2016年度	1,224
2017年度	1,142
2018年度	1,171
2019年度	1,135

出典：日本消防ポンプ協会「年度別受託個別試験依頼取扱台数」

単年度の主な流れ

4/1～年度開始

～3/31年度末

営業活動

入札

受注

専用設計

艀装

検査

納車



成長概略

経営課題と経営施策

「今日の常識が明日の非常識に、今日の非常識が明日は常識に」
をスローガンに、社会により次元の高い安心・安全をご提供

◇ 経営課題

収益基盤の強化

◇ 目標・成果

製品およびサービスの差別化

独自の防災製品・防災システムを開発

◇ 主要な経営施策

アライアンスの強化

研究開発体制の強化

提携先の技術や製品・システムを活用

自火報と消火にかかる技術の融合

アライアンスの強化



研究開発体制の強化

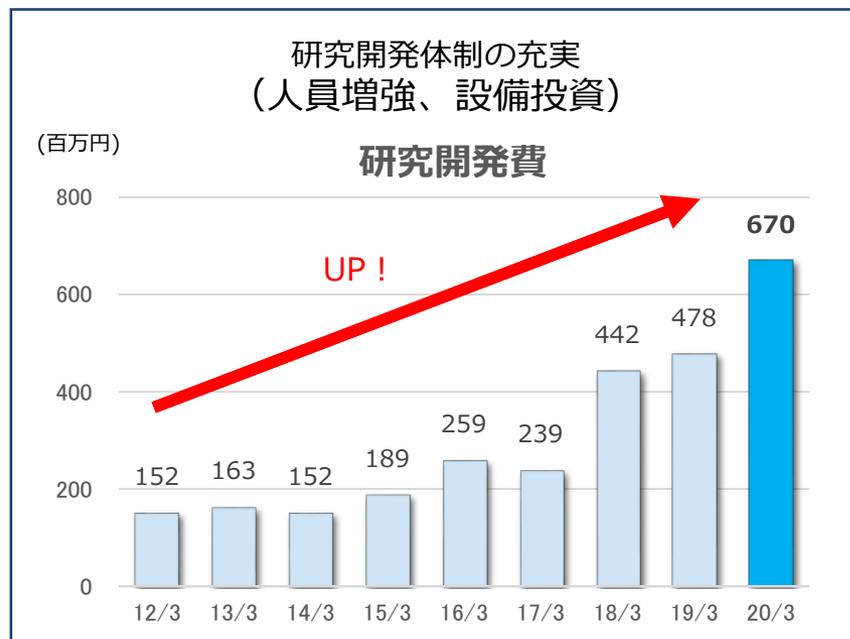
日本の消防機器を世界スタンダードへ

NDCはチャレンジする消防機器メーカー



独自の防災製品・システムを開発

提携先の技術や製品、システムを活用した開発



従来の発想にとらわれない製品開発

開発に向けた人員及び設備の増強



NDCオンリー製品

クイックスプラッシャー

瞬時に薬剤を広範囲に放射、ガソリン等の蒸発を抑え込み、火災を抑制することができる火災抑制剤放射器

日本初
火災抑制剤
放射器

- 特長**
- ・ 2.5Lの火災抑制剤を約1.8秒で瞬時に放射
 - ・ 1本で約10㎡（6畳）の広さをカバー
 - ・ 重量は約5kgで、持ち運び簡単なアルミニウム容器

着火防止



ガソリン等の蒸発を抑えることで着火を防ぐことが可能です。

燃焼拡大防止



着火された際に火勢の抑制、避難通路の確保等に繋げることが可能です。

万一の「油漏れ対策」にも効果的



クイックスプラッシャー

火災抑制剤放射器

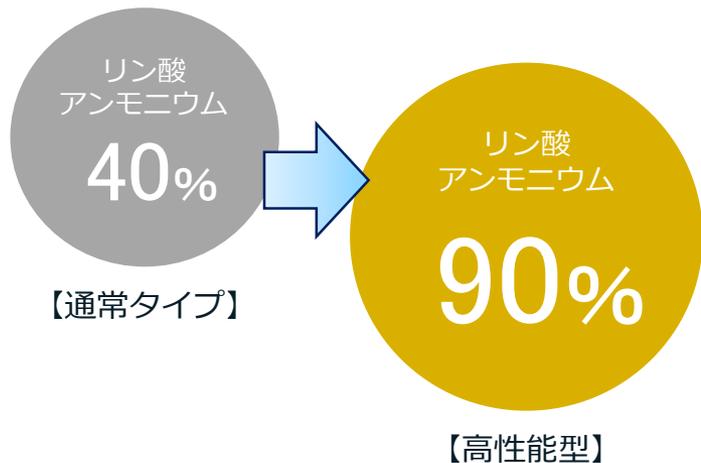
クイックスプラッシャー



瞬時に薬剤を広範囲に放射、ガソリン等の蒸発を抑え込み、火災を抑制することができる火災抑制剤放射器

高性能型消火器

火災時に誰もがより消火しやすいことを目的に、消火能力を著しく向上させた消火器です。



普通火災



A-3

油火災



B-7 (従来品) ▶ B-12

電気火災



C

B火災能力単位が **1.7** 倍に!

製品ラインナップ



NDCプレミア
90-3K414



NDCプレミア
90-3.5K414



NDCプレミア
90-6K620

“こんなところにオススメ”

お客さまに選んでいただける消火器ができました



プラント



危険物施設



工場



可熱性ガス
製造施設



ガソリン
スタンド

高性能型消火器

NDC

試験条件

消火模型

B-20 (4 m²)

消火器



【通常タイプ】
50型消火器 (薬剂量:20.0kg)
PAN-50WXe



【高性能型】
20型消火器 (薬剂量:6.0kg)
NDCプレミア90-6K620

スプリンクラーエース

火災を感知、自動で消火

出火による熱を感知すると、ヘッド部分の特殊ヒューズメタルが溶けて薬液が強力に噴射。初期火災をすばやく鎮圧します。

- ・どんな場所でも取付けはカンタン。
- ・薬液は消火カバツグン。しかも中性で無害。

働き方改革により、近年増え始めた“可動式ブース”。スプリンクラーエースが消火装置として採用されました！

- ・鉄道会社向け駅構内設置 ワーキングブース
- ・企業向けオフィス内設置 打合せブース

下方放出型自動消火装置
Sprinkler ACE

ステンレス製



“可動式ブース” テレキューブ



■ スプリンクラーエース





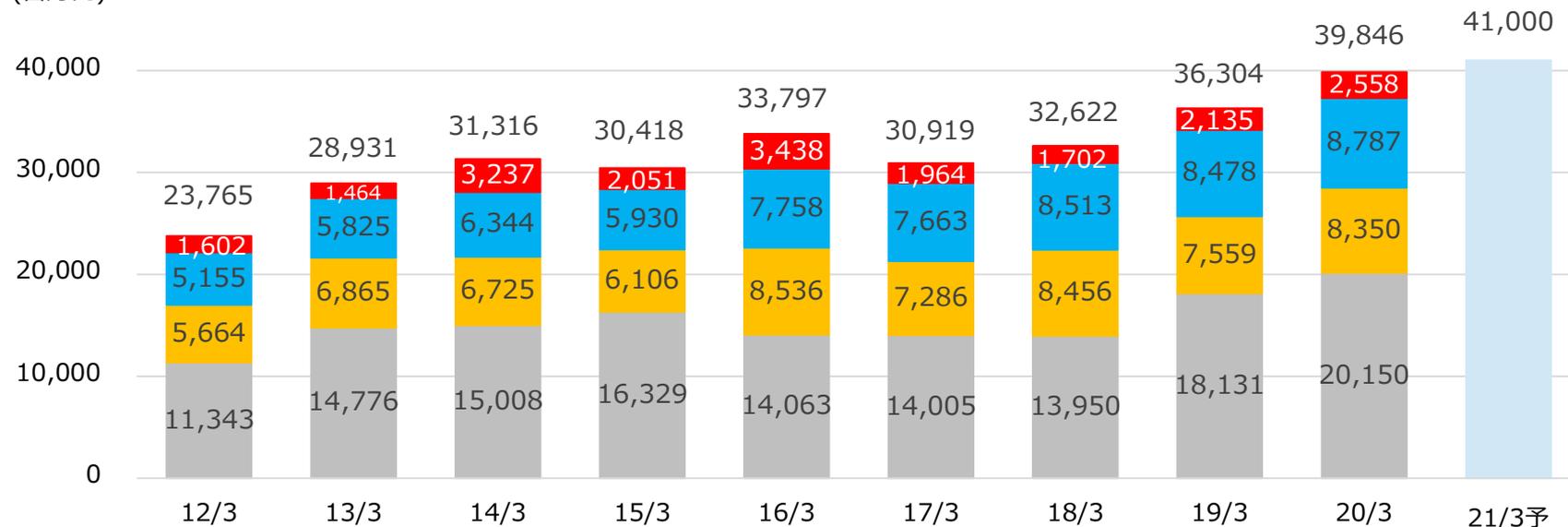
業績について

連結業績の推移と今期予想

売上高

■ 防災設備 ■ メンテナンス ■ 商品 ■ 車輜

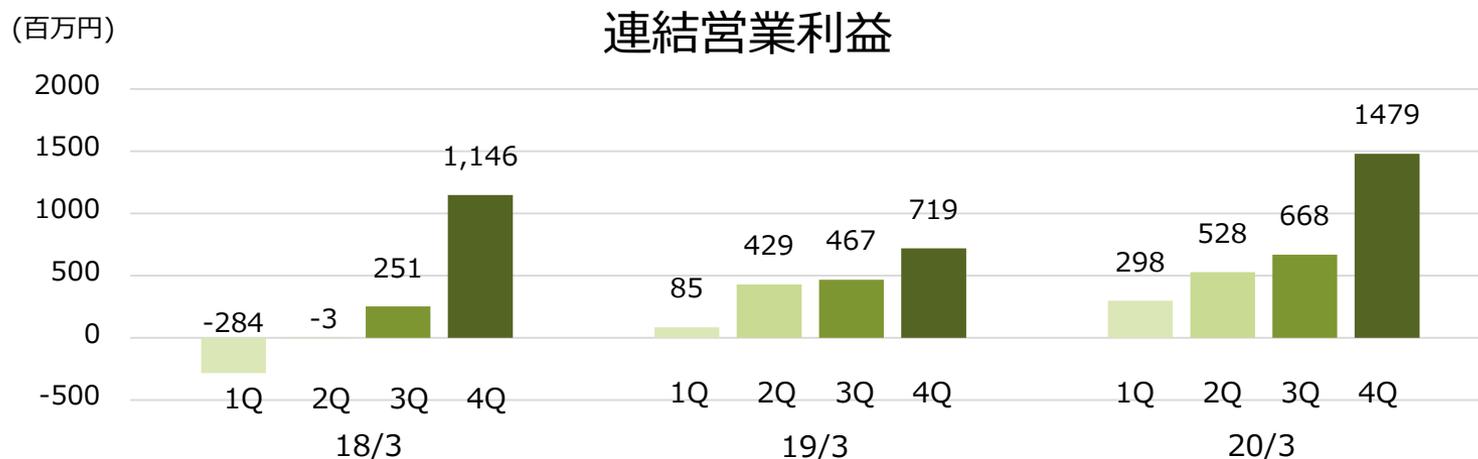
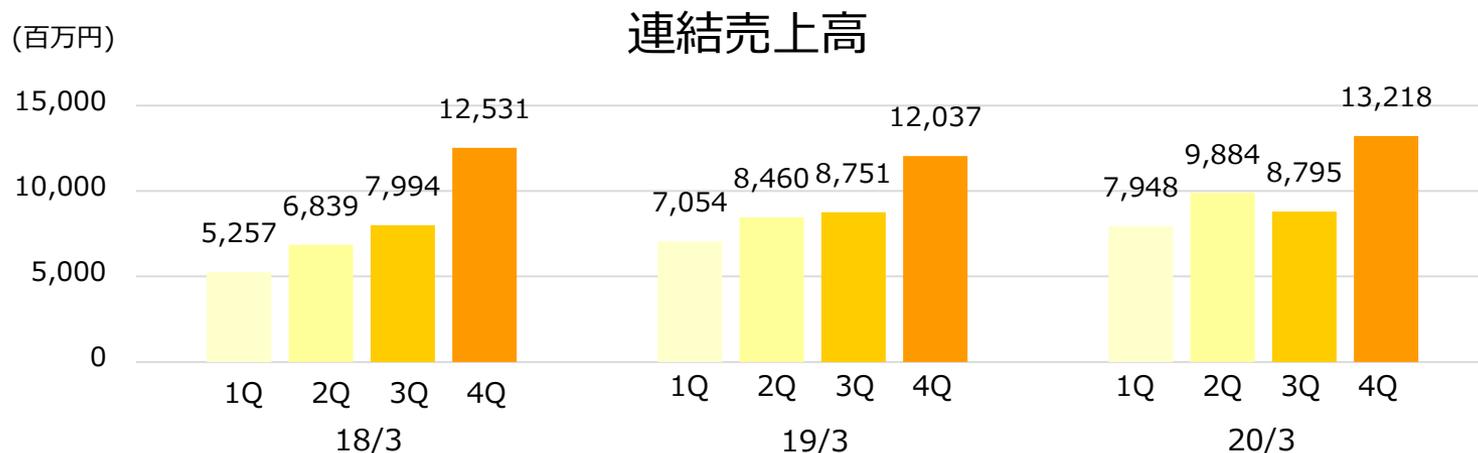
(百万円)



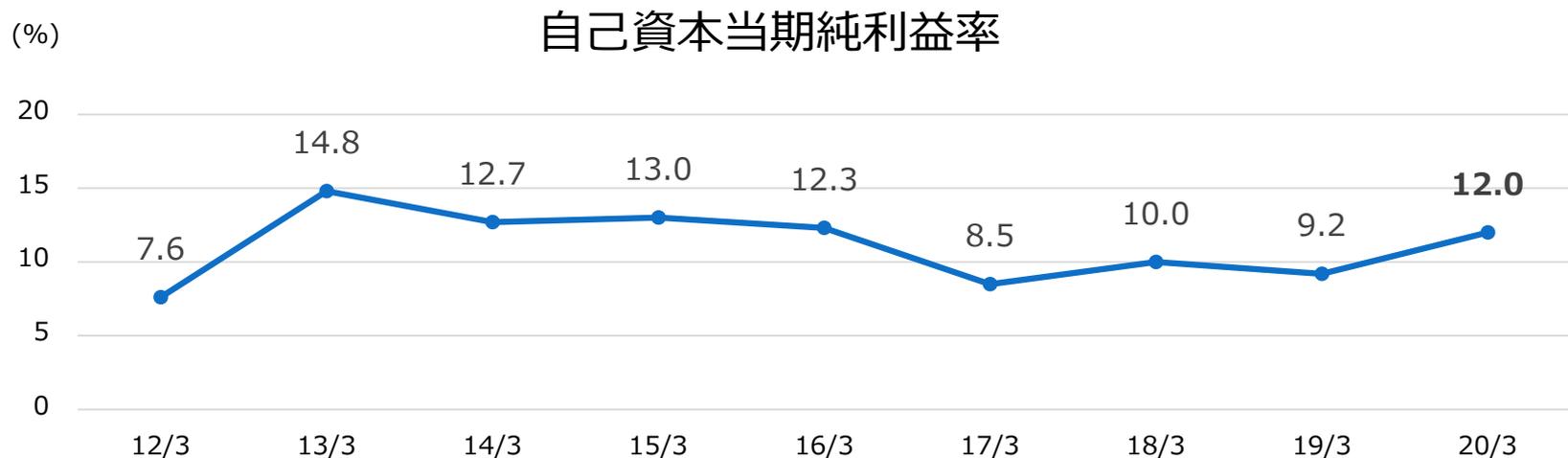
	12/3	13/3	14/3	15/3	16/3	17/3	18/3	19/3	20/3	21/3予
営業利益	1,041	1,612	1,688	1,568	1,865	1,268	1,109	1,702	2,974	2,000
経常利益	994	1,576	1,667	1,566	1,874	1,287	1,160	1,739	2,784	2,000
当期純利益	404	809	835	1,050	1,136	867	1,104	1,116	1,584	1,320

四半期業績の偏重について

当社の事業特性として、工事の引き渡しから点検、機器、消防自動車の納期まで年度末に集中することから、第4四半期に業績が偏重する傾向があります。



連結財政状態の推移

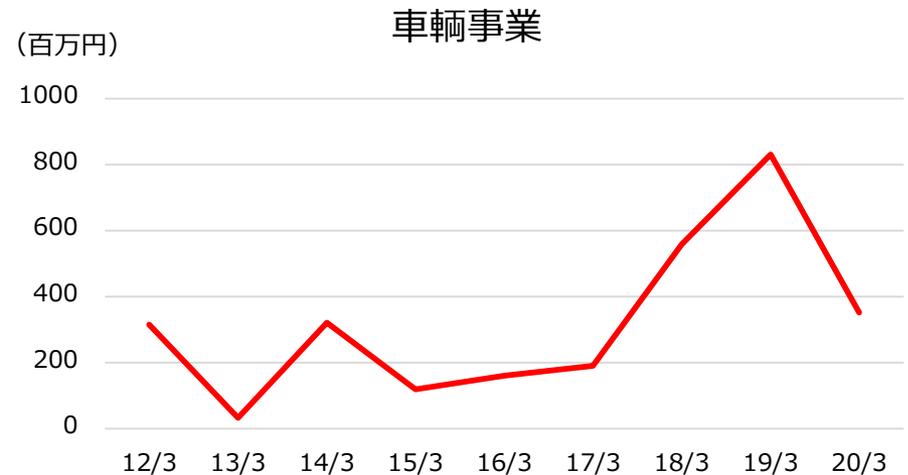
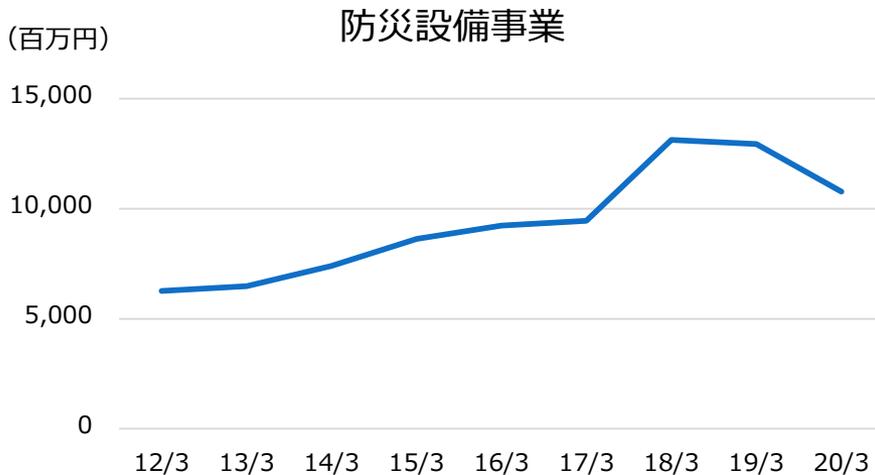


受注残高推移（連結）

（単位：百万円）

	12/3	13/3	14/3	15/3	16/3	17/3	18/3	19/3	20/3
防災設備事業	6,268	6,479	7,403	8,635	9,240	9,449	13,132	12,942	10,776
車輜事業	316	33	321	119	161	191	559	831	352
合計	6,585	6,513	7,724	8,754	9,401	9,640	13,691	13,773	11,129

※メンテナンス事業と商品事業は受注と販売がほぼ同時期に成立するため、受注残高は記載しておりません。



新型コロナウイルス感染症の影響

防災業界におきましても、業績への影響が懸念される状況にはありますが、防災・減災を目的とした公共事業や都市部の大規模再開発等による需要拡大への期待感は継続しているように見受けられます。

事業別の状況

	影響度	影響分析
防災設備事業	○	緊急事態宣言下において一部工事がストップしたものの、その後は工事が再開
メンテナンス事業	△	改修・補修工事及び点検作業の先延ばしが一部発生
商品事業	△	対面での営業活動の自粛により代理店経由の販売が一部落ち込み
車輛事業	○	消防自動車の需要は例年並み。 対面を避け、受注物件の打合せが延期になるケースあり

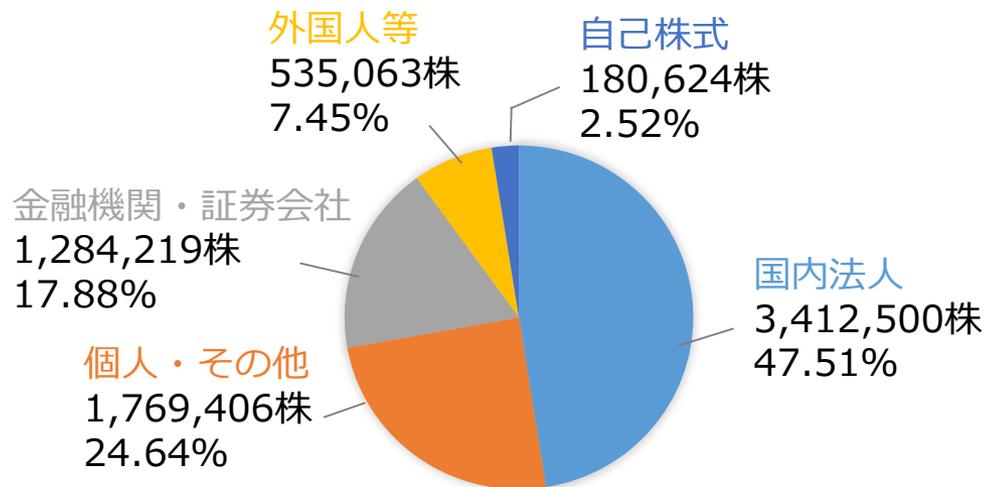


株式情報

株式の状況

2020年3月31日現在

発行可能 株式総数	14,000,000株
発行済 株式総数※	7,181,812株
株主数	4,010名



順位	株主名	所有株数	持株比率
1	総合警備保障株式会社	1,100,000株	15.71%
2	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	441,300株	6.30%
3	日本ドライケミカル取引先持株会	344,600株	4.92%
4	日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	234,700株	3.35%
5	株式会社初田製作所	200,000株	2.85%
6	新日本空調株式会社	192,000株	2.74%
7	BNYM RE BNYMLB REGPP CLIENT MONEY AND ASSETS AC	188,400株	2.69%
8	沖電気工業株式会社	178,000株	2.54%
9	株式会社吉谷機械製作所	160,000株	2.28%
10	株式会社東京エネシス	140,000株	1.99%

※ 1.当社は自己株式180,624株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

2.持株比率は、発行済株式総数から自己株式数を控除して計算しております。

配当情報

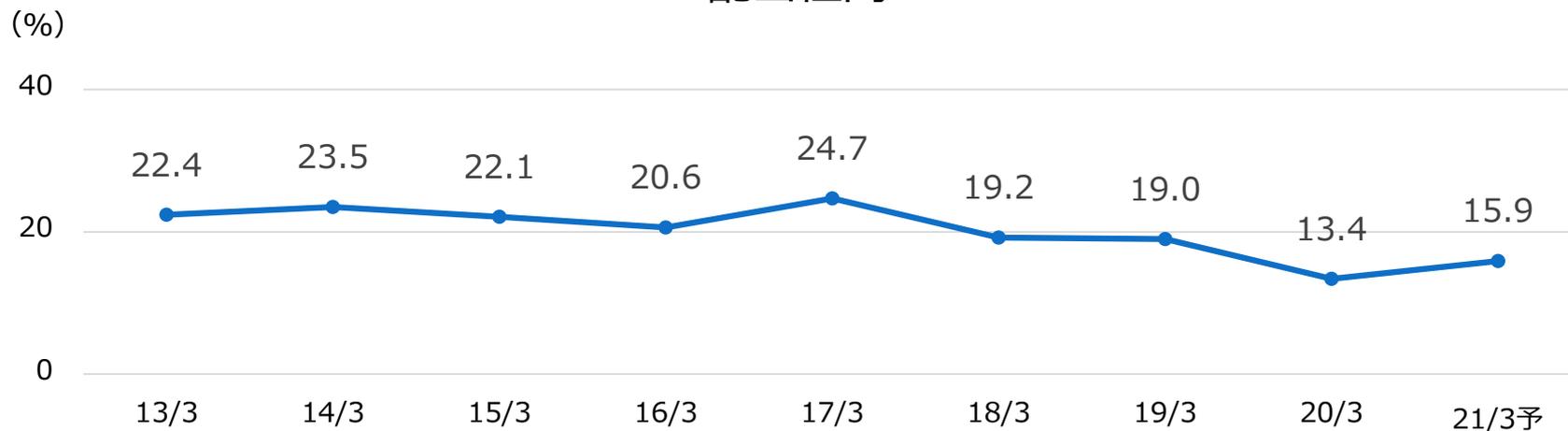
一株当たり配当金

(単位：円)

	13/3	14/3	15/3	16/3	17/3	18/3	19/3	20/3	21/3予
中間	50	25	25	25	25	25	25	12.5	12.5
期末	90	45	45	45	35	35	17.50	17.50	17.50
年間	140	70	70	70	60	60	—	30	30

※当社は2013年4月1日付および2018年10月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。

配当性向



株主優待制度

災害時に役立つ防災・避難用品

9月30日の株主名簿に記載された100株以上を保有している株主様が対象。以下から1点選択。

<p>① <u>救急セット巾着タイプ</u></p> <p>巾着付きの救急セット</p> 	<p>② <u>保存食5年サポートセット</u></p> <p>1,500ml保存水 アルファ米(五目) ビスコ、きなこ餅</p> 	<p>③ <u>オリジナル缶deポローニャ</u></p> <p>食料備蓄品(3年6ヶ月) デニッシュパン(プレーン味) 2缶セット</p> 	<p>④ <u>LEDパームラジオライト</u></p> <p>LEDライト(1灯) AM/FM2バンド仕様 ※単4形電池3本が別途 必要となります</p> 	<p>⑤ <u>マルチツール14</u></p> <p>14の機能が隠されている マルチ機能ツール</p> 
<p>⑥ <u>マイレットmini-10</u></p> <p>非常用のトイレセット 10回分</p> 	<p>⑦ <u>サラヤドライシャンプー</u></p> <p>水を使わず拭き取るだけ 泡状のシャンプー</p> 	<p>⑧ <u>スペースエアーマット</u></p> <p>ストローで空気を吹き込み むだけ 5~10分で膨らむ</p> 	<p>⑨ <u>オリジナルQUOカード</u></p> <p>1,000円分</p> 	<p>⑩ <u>国内災害義援金 (1,000円分)</u></p> <p>日本赤十字社を通じて、 被災された方々のお手 元に届けられます</p>

ご清聴ありがとうございます

本資料には当社の経営戦略などが記載されています。
これらの将来の見通しに関する記述は、現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定を必ず保証するものではありません。